

**問** 基金は複数の金融機関に積んでいるのか。

**答** 基本的に同じ金融機関に預金している。今年度は、町外の金融機関の営業により、有利な利率であった町外の金融機関に基金の一部を預金した。

**問** 一つの金融機関でなく、分散することでも考えたほうが良いのでは。

**答** 検討したい。

**問** 町立学校施設基金繰入金を使わなかった理由は。

**答** 基金を取り崩し、調理場建設費に充当すべきところを、予算書を見落とし、使用しなかった。

**問** 入湯税について。

**答** 2カ所（宿泊・日帰施設各1カ所）で課税している。

**問** 荒船の湯は課税しているのか。

**答** 課税していない。

**【歳出】**

**問** 緊急通報体制整備事業について。

**答** 対象者は1人暮らしの高齢者及び昼間等1人暮らし高齢者が対象で、有線の電話回線を利用してもらう。装置は人感センサー、緊急連絡装置及びペンダント型連絡器がある。



緊急連絡装置



ペンダント型連絡器

**問** 運転免許自主返納補助金の内容について。

**答** 免許証を返納し警察署で発行する運転経歴証明書の発行手数料分の千円を補助している。28年度の実績は22件。

**問** 補助の内容を手厚くしてもらいたい。

**答** 町営バスの回数券千円分を贈呈。また、経歴証明書の提示によりタクシー協会では運賃の1割引、上信電鉄では運賃の5割引などのサービスをしている。内容については検討したい。

**問** しもにたバス運転管理委託について。

**答** スクールバスと、しもにたバスを一体で委託している。

**問** 若い人が運転手として働くような募集をしているか。

**答** バス運行会社の方と打ち合わせの際に話をしている。

**問** 委託先の労働分配率が悪い。働く人に回す様に進言すること。

**答** ふるさと納税サイト等管理運営委託料の支払い金額の算出方法は。

**問** 「ふるさとチョイス」と「さとふる」の2サイトを利用している。ふるさとチョイスは寄付額の10%、さとふるは12%で委託している。自前運営の場合、**※ポータルサイトシステム利用・職員の事務量増加を考えると、委託したほうが安いと考えている。**

**答** 「ふるさとチョイス」と「さとふる」の2サイトを利用している。ふるさとチョイスは寄付額の10%、さとふるは12%で委託している。自前運営の場合、**※ポータルサイトシステム利用・職員の事務量増加を考えると、委託したほうが安いと考えている。**

**問** 消防費の食糧費について。

**答** 非常食平成33年までの分を1878食分、保存飲料水500ミリリットルペットボトル入り3600本購入。

**問** 期限切れとなった

ものを処分は。以前は、期限切れまで役場で保存していたが、2年ほど前から各地区に配布し、集会所等に備蓄していた。だいてい

**問** 地域未来塾とは。

**答** 土曜スクールで、高崎のNPO法人DNAの大学生を講師に迎え、月に2回程度小・中学生の勉強を見てもらっている。

**問** 行政防災メールメンテナンス委託について。

**答** 「しもにたインフォメール」の保守料で3万2800円×消費税×12カ月分となっている。

**問** 風穴見学者は何人か。

**答** 1万3161人。

**問** 1人当たり千円近く経費が掛かっている。一方通行にして、下から入れるこ

とを公安委員会に申し入れたほうが経費が安くできると思うが。

**問** 検討したい。

**答** ジオパーク推進費で不要額が400万円も出ている。節約による不用額はよいが、事業未実施などでの不用額がないよう実施されたい。

**問** 特にジオパーク

は、今年再認定の年で予算がないから出せないではなく、きちんと必要なものを予算要求して、万全な体制で再認定を受けてもらいたい。

**問** 再認定は「多分大丈夫だと思う」ではなく「絶対に再認定になる」と「安心して下さい」と宣言して貰いたい。

**答** 一生懸命がんばりたい。

※ポータルサイトシステムとは Web 上の様々なサービスや情報を集約して簡単にアクセスできるようにまとめた、Web 利用の起点となる Web サイトのこと。